

編集発行責任者 飯田 誠

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2

TEL:03-3603-2111(代表)

URL:<http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/>

INDEX

01. 診療科紹介(整形外科)
02. 診療科紹介(整形外科)続き、皮膚・排泄ケア認定看護師とは
03. 脳神経内科診療部長就任のご挨拶、中央検査部診療部長就任のご挨拶
04. 後払いクレジットサービスのご案内

診療科紹介

● 整形外科

「足のトラブルありませんか？」

～足の外科専門外来～

整 形外科では、より専門的な医療を提供するためにそれぞれの関節に特化した「専門外来」があり、当院では比較的珍しい足の専門外来を設けています。

「足の外科外来」で診療しているのは、足首からつま先までの、関節や腱、靭帯、神経などのトラブルです。外反母趾、強剛母趾、扁平足、変形性足関節症、アキレス腱や腓骨筋腱の障害、モートン病などの問題が多く、その他、小児やスポーツ外傷、足の変形などを広く扱っています。

まず、正確な診断をするために詳しい検査を行い、どのような治療法が適切か判断していきます。大学病院での治療というと、手術を思い浮かべる方も多いと思いますが、「足の外科」といっても手術ばかりではありません。基本的にはまず、「手術でない方法で治したり、症状を和らげることができないか」を考えます。ご自分でサポーターなどを色々買い求めたり、お店で高価なインソールを作ったのにうまくいかずに受診される方も多いですが、外来には「義肢装具士」もおりますので、オーダーメイドの装具を作って治療することもできます。装具の多くは保険診療の範囲ですので、負担割合に応じた金額以外は還付されます。



手術療法も幅広く対応していますが、外反母趾や扁平足、強剛母趾などについては、学術的な研究成果を元に最先端の方法で手術を行っています(図)。外反母趾は65歳以上の女性では40%以上の方にみられる疾患ですが、程度の進んでいるもの、とくに母趾の上に第2趾が重なってしまうような場合や、第2、3番目の足趾にひどい“たこ”がある場合、足の甲にも痛みがでるような場合には、手術を選択するのが良いと考えます。

足の外科外来の診療は、窪田誠(足の外科学会理事)と山下紀が担当しています。木曜日の午後と、火曜日(奇数週)と土曜日(第4週)の午前中に行っており、初診時には紹介状が必要です。近くの医院から、Faxで初診の予約を取っていただくことも可能です。紹介状がない場合は、まずは当科の一般外来を受診してください。



整形外科
診療部長 窪田 誠



整形外科
山下 紀

外反母趾の手術(Lapidus法)

重症の外反母趾で、扁平足が強く、第2趾が脱臼していますが、術後はよい形態に戻っています。

(図)



皮膚・排泄ケア認定看護師とは

皮膚・排泄ケア認定看護師は、通称WOCナースと呼ばれています。床ずれなどの創傷や人工肛門・人工膀胱、排泄に関する問題に対して専門的な技術を用いてケアしたり、セルフケア支援を行う看護師です。当院では3名在籍し、人工肛門・人工膀胱に関しては、退院後も専門外来(ストーマ外来)を開設し継続支援を行っています。私は、泌尿器科外来に勤務し、腎瘻管理や膀胱瘻の管理、自己導尿の支援、尿漏れに対する骨盤底筋訓練指導などを中心に活動しております。



排尿の悩み

排尿は、皆さんご存じの通り、生きている限り24時間行われる行為です。加齢に伴い、失禁・頻尿など排尿障害で悩んでいる方は、65歳以上の78%とも言われています。3~4歳で獲得した排泄行為が加齢によりおぼつかなくなることは、喪失体験であり、とても辛い体験です。そして、加齢に伴う身体機能の衰えは誰にもやってきます。そのため、少しでも排尿に関する悩みと上手く折り合いをつけて生活できるように、お話を伺いながら、生活上の工夫等の紹介を行い支援できればと考えております。また10月から院内で多職種からなる排尿ケアチームを発足予定です。活動内容は、入院中に治療の一環で尿道カテーテルを留置する患者さんに対して、可能な限り一日でも早く元来の排尿習慣を習得できるように支援することです。

排尿ケア支援

尿道カテーテルは、手術の際などに、尿量を定期的に観察したり、手術などで動けないときに尿を排出するために必要不可欠なものです。しかし、尿道カテーテル留置を契機に顕著に排尿障害が出現してしまうことがあります。そのような事態を予測し、1日でも早く、元の排尿習慣が取り戻せるような支援をしていきたいと思っております。葛飾医療センターの患者さんの排尿の尊厳を守り、その人らしい生活が送れるように排尿ケアの観点から支援していきたいと考えておりますので、排尿でお困りの際には泌尿器科外来に是非お声かけください。

はんが い やすこ

●皮膚・排泄ケア認定看護師 半谷 康子

診療部長就任のご挨拶

●脳神経内科

令

和4年7月に脳神経内科診療部長に就任しました大本周作と申します。前任地の慈恵医大附属病院(本院)では、パーキンソン病や認知症疾患、神経免疫疾患(多発性硬化症や重症筋無力症など)を中心に脳神経内科疾患全般の診療に従事して参りました。

脳神経内科では、頭痛やめまいなど日常的に経験しやすい症状から神経難病まで、幅広く様々な病気の診断と治療を行っています。近年、脳神経内科領域の医療技術の発展は目覚ましく、これまで治療が難しかった病気に対しても様々な治療アプローチが可能となっています。それはパーキンソン病や神経免疫疾患などでより顕著であり、使用可能な薬剤が増え治療の選択肢が増えています。

その一方で、脳神経内科領域には神経難病という治療が難しい疾患もあります。私たちはそのような疾患の患者さんにエビデンスに基づいた最新、最善の治療を行うことはもとより、患者さん、ご家族と一緒に治療方針を考え、皆さんが穏やかに生活できるよう支援いたします。現代の日本は高齢化社会をむかえ、認知症やパーキンソン病、脳卒中などの患者さんは年々増加傾向です。近隣の医療機関や介護・福祉関連部署と連携しながら、患者さんのニーズに応えるべく努力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経内科
診療部長
大本 周作

●中央検査部

2

2022年7月より葛飾医療センター中央検査部診療部長に就任いたしました宮坂政紀(みやさかまさき)と申します。循環器専門医、総合内科専門医、日本心血管インターベンション治療学会専門医の資格を持つ内科医です。越智小枝前診療部長が東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座の教授に就任したことに伴い、私が診療部長を拝命しました。

葛飾医療センター中央検査部は血液・尿・便などの検体検査、心電図・心臓超音波・呼吸機能・脳波などの生理機能検査を行う部門であり、検査のスペシャリストである臨床検査技師が31名在籍しています。外来、入院問わず病院全体の検査を多数取り扱っており、2021年には葛飾医療センターの中央検査部では340万件超の検査を行いました。

新型コロナウイルス感染症の流行により、検査の精度が社会で話題となりましたが、検査精度が重要なのは感染症の検査だけではありません。病院の検査部では正確な検査をお伝えできるよう、各種検査において検査精度管理をしております。例えば、血液検査の精度が認められた水準以上かどうかを、毎年複数の外部機関に提出してチェックを受けています。また、正確な検査のためには人材育成も欠かせません。検査には検査機器さえあれば良いというものではなく、各検査における経験豊富な人材が必要なのが現実です。そのため、東京慈恵会医科大学の中央検査部は臨床検査技師の育成のため、慈恵大学の4つの附属病院が協力連携し、技師の教育を行っています。中央検査部は「迅速、正確に検査結果を出すこと」をモットーに、引き続き地域医療に貢献できるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



中央検査部
診療部長
宮坂 政紀

—— 後払いクレジットサービスのご紹介 ——

当院では、会計待ち時間緩和や新型コロナウイルス感染症の密回避を目的に、2022年4月より後払いクレジットサービス「待たずにラク〜だ」を開始しました。

本システムは、事前にお支払いするクレジット情報等を登録することにより、**当日は会計を待たずに、後日決済ができるサービス**です。なお、本サービスに対する手数料はございません。また、登録後におかれましても当日に現金でお支払いいただくことも選択可能ですので、ぜひお気軽にご利用ください。

ご利用の流れ

待たずにラク〜だ ご利用手順



- 1

受付



※ご利用初回に事前の登録が必要となります。診療費後払いサービス受付機でエントリー。「ご利用票」が発行されますので忘れずにお受け取りください。
- 2

診察



各ブロック又は受付でスタッフに「ご利用票」を提出してください。診察室内に呼ばれたら、通常どおり受診をしてください。
- 3

帰宅



診察終了後、会計窓口又はブロック窓口へファイルを出し、会計を待たずにそのまま帰宅できます。

●後払いクレジットサービス受付機

取扱時間

●月～土曜日 7:55～17:00

※外来診療休診日を除く

- ・当日登録の場合、利用開始まで15分前後の時間がかかります。
- ・診療受付は別途必要です。自動再来機で受付を行ってください。

●その他

一部の方でご利用頂けない場合がございます。

詳細は当院ホームページ内「後払いクレジットサービスのご案内」をご覧ください。

URL

http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/deferred_payment.html

